

(別紙4(2))

事業所名 グループホームくらら

目標達成計画

作成日: 令和 3年 11月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20(8)	感染症予防対策が2年近く継続している。今後は、以前の生活に戻ること待つのではなく、感染対策を実施しながら工夫し、今までの馴染みの人や場との関係が継続できることを期待したい。	感染予防を踏まえて、実施できることを増やし、馴染みの人や場との関係が再開、継続できる。	ユニット内での企画拡大、車内のみでのドライブ拡大し、馴染みのある場所へ行く。	6ヶ月
2	5(13)	避難訓練では、日本及び世界でも毎年数多くの水害被害等が発生している。訓練の内容を見直し、新たな被害を想定した訓練が行えることを期待したい。	感染予防対策をした中での避難訓練の拡大。	施設全体の訓練から、津波避難、地震避難、消火訓練を各ユニットで実施できるように、分割化していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。